



RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項

2023

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2023年4月入学 / April 2023 Enrollment)

文学研究科 Graduate School of Letters

博士課程前期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験（大学院進学プログラム履修者対象）
- ・学内進学入学試験
- ・APU 特別受入入学試験

博士課程後期課程

- ・一般入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入試情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせて確認してください。

注 大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

立命館大学

目 次

〈博士課程前期課程〉	
理念・人材育成目的、教育目標、学位授与方針、教育課程編成・実施方針、求める学生像	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	6
IV. 出願書類	7
V. 選考方法・受験票について	10
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VI. 長期履修制度について	13
〈博士課程後期課程〉	
理念・人材育成目的、教育目標、学位授与方針、教育課程編成・実施方針、求める学生像	15
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	17
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	18
III. 出願前の事前相談について	19
IV. 出願書類	20
V. 選考方法・受験票について	22
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
〈共通事項〉	
I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）	25
II. 出願書類の提出について	27
III. 合格発表について	27
出願書類様式	28

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

博士課程前期課程

文学研究科の理念・人材育成目的

「人間とは何か」を追求する人文学の意義がますます増大する現代社会において、人文学の諸分野における専門的・国際的な研究を展開することによって、学界の第一線に立つ研究者、および研究を通じて培った知識や経験を生かして社会で活躍する高度な職業人を育成することを目的とする。

〈人文学専攻〉

研究一貫コースでは、人文学の各専門分野に関する最新の研究手法や知識を身につけることを通じて、研究者となるための基本的素養を習得するとともに、修了後に博士課程後期課程へ進学できる人材を育成する。

高度専門コースでは、人文学の各専門分野に関する研究手法や知識を身につけることを通じて、社会的要請に対応する知識・技能・経験を持ち、現代の多様な問題に対処できる高度な職業人となる人材を育成する。

〈行動文化情報学専攻〉

研究一貫コースでは、人文学と情報学を有機的に統合し、かつ人文学や情報学の各専門分野に関する最新の研究手法や知識を身につけることを通じて、研究者となるための基本的素養を習得するとともに、修了後に博士課程後期課程へ進学できる人材を育成する。

高度専門コースでは、人文学と情報学を有機的に統合し、かつ人文学や情報学の各専門分野に関する研究手法や知識を身につけることを通じて、社会的要請に対応する知識・技能・経験を持ち、現代の多様な問題に対処できる高度な職業人となる人材を育成する。

文学研究科の学位授与方針

文学研究科では、「人材育成目的」をふまえて、大学院生が修了時に身につけておくべき能力（＝教育目標）を定めている。研究科則が規定する単位の取得、および学位論文の審査合格によって、上記教育目標の達成と見なし、博士課程前期課程においては修士、博士課程後期課程においては博士の学位を授与する。

教育目標

- (1) 現代社会における人文学の意義を理解している（関心・意欲）
- (2) 人文学を学び、研究活動を進めるうえで必要となる実践的な語学力を習得している（技能・態度）
- (3) 人文学を学び、研究活動を進めるうえで不可欠となる、基礎的な知識を習得している（知識・理解）
- (4) 各専修の専門性に合わせた研究手法や知識を身につけている（知識・技能）
- (5) 学際的・国際的な視野を有している（態度・判断）

修士論文は、以下の基準により評価する。

- (1) 学術的意義とその独創性・適切性
- (2) 文献・資料の取り扱いや調査方法の適切性
- (3) 論旨の明確性・一貫性
- (4) 人文学の諸問題への学術的貢献

修士論文にかわる成果物は、以下の基準により評価する。

1. 文献目録、図録、報告書やカタログ・データベース等の作成ならびにその解説・解題
 - (1) 学術上の創意工夫・独創性
 - (2) 研究テーマの学問的意義と社会的意義
 - (3) 文献・資料や調査報告等の取り扱いの適切性
 - (4) 高度専門職における貢献
2. 立体的な学術的成果物等の作成ならびにその解説・解題
 - (1) 学術上の創意工夫・独創性
 - (2) 研究テーマの学問的意義と社会的意義
 - (3) 成果物の完成度
 - (4) 高度専門職における貢献
3. 翻訳や訳注等ならびにその解説・解題
 - (1) 学術上の創意工夫・独創性

- (2) 研究テーマの学問的意義と社会的意義
 - (3) 一次資料の正確な翻訳や訳注の適切性
 - (4) 高度専門職における貢献
4. 教育現場における指導教案等ならびにその解説・解題
- (1) 教育上の創意工夫・独創性
 - (2) 研究テーマの教育的意義と社会的意義
 - (3) 教材となる文献・資料や調査報告等の取り扱いの適切性
 - (4) 高度専門職における貢献

文学研究科の教育課程編成・実施方針

文学研究科では「教育目標」を達成するため、博士課程前期課程の院生は「共通科目」、「専修科目」および「特別研究科目」で学ぶ。「教育目標」(1)(2)(3)の達成のために、「共通科目」で学ぶ。「共通科目」では、人文学の意義の理解や実践的な語学力の育成、そして基礎的な知識の習得のため、講義や実習、外国語科目を通じて学ぶ。「共通科目」の中には、専修免許状を取得して広く教育現場で活躍するための科目や、専門性を生かして国際的に活躍するための語学力を養う科目、高度職業人としてのキャリア意識を構築していく科目などが含まれる。「教育目標」(4)(5)の達成のために、「専修科目」と「特別研究科目」で学ぶ。「専修科目」では、各分野における最新の研究や知見を習得するため、及び学際的・国際的な視野を得るために、講義や文献講読、実習を通じて学ぶ。「特別研究科目」では、研究指導を受けながら、修士論文の執筆に向けた研究活動に取り組む。

文学研究科の求める学生像（アドミッション・ポリシー）

文学研究科では、以下のような人材を求める。

〈人文学専攻 研究一貫コース〉

- (1) 深い教養と豊かな想像力を培う意志のある者
- (2) 人文学に関する、学士課程修了レベルの知識を有している者
- (3) 人文学の諸問題の解明のための、広い視野と明確な問題意識を抱いている者
- (4) 各領域の研究者となるために必要とされる、語学力やプレゼンテーション能力の習得を積極的にめざす者
- (5) 各専門分野における最新の研究手法や知識を身につけることを通じて、研究者となるための基本的力量の取得を積極的にめざす者

〈人文学専攻 高度専門コース〉

- (1) 深い教養と豊かな想像力を培う意志のある者
- (2) 人文学に関する、学士課程修了レベルの知識を有している者
- (3) 人文学の諸問題の解明のための、広い視野と明確な問題意識を抱いている者
- (4) 専門的な知識を生かして社会で活躍するために不可欠となる、語学力やプレゼンテーション能力の習得を積極的にめざす者
- (5) 現代の多様な問題に対処できる知識・技能・経験を積極的に積む意志のある者

〈行動文化情報学専攻 研究一貫コース〉

- (1) 深い教養と豊かな想像力を培う意志のある者
- (2) 人文学と情報学に関する、学士課程修了レベルの知識を有している者
- (3) 人文学の諸問題の解明のための、広い視野と明確な問題意識を抱いている者
- (4) 人文学の諸領域のデータを、情報学の観点から対処することに興味を抱いている者
- (5) 各領域の研究者となるために必要とされる、語学力やプレゼンテーション能力の習得を積極的にめざす者
- (6) 各専門分野における最新の研究手法や知識を身につけることを通じて、研究者となるための基本的力量の取得を積極的にめざす者

〈行動文化情報学専攻 高度専門コース〉

- (1) 深い教養と豊かな想像力を培う意志のある者
- (2) 人文学と情報学に関する、学士課程修了レベルの知識を有している者
- (3) 人文学の諸問題の解明のための、広い視野と明確な問題意識を抱いている者
- (4) 人文学の諸領域のデータを、情報学の観点から対処することに興味を抱いている者
- (5) 専門的な知識を生かして社会で活躍するために不可欠となる、語学力やプレゼンテーション能力の習得を積極的にめざす者
- (6) 現代の多様な問題に対処できる知識・技能・経験を積極的に積む意志のある者

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	専修	コース	入学試験方式	募集人数
人文学	哲学 教育人間学 日本文学 中国文学・思想 英米文学 日本史学 東洋史学 西洋史学 現代東アジア言語・文化学 英語圏文化	研究一貫 高度専門	一般 一般入学試験	50名
			社会人 社会人入学試験	若干名
			留学生 外国人留学生入学試験	若干名
			学内(院P) 学内進学入学試験 (大学院進学プログラム履修者対象)	8名
			学内 学内進学入学試験	12名
	文化動態学 ^{*1}	高度専門	A P U APU 特別受入入学試験	若干名
行動文化 情報学	地理学 文化情報学 考古学・文化遺産	研究一貫 高度専門	一般 一般入学試験	21名
			社会人 社会人入学試験	若干名
			留学生 外国人留学生入学試験	若干名
			学内(院P) 学内進学入学試験 (大学院進学プログラム履修者対象)	6名
			学内 学内進学入学試験	8名
			A P U APU 特別受入入学試験	若干名

※1 人文学専攻文化動態学専修は高度専門コースのみの募集です。

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

●各コースについて

文学研究科では、多様な大学院進学希望者をコースごとに受け入れ、それぞれに応じた研究指導を行うため、コース別の入学試験を実施します。なお、入学後のコース変更は原則としてできません。各コースの詳細は1~2ページを参照してください。

※文学研究科では、必修科目等主要な授業科目の多くを第1~第5時限(9:00~17:50)に開講しています。

そのため、夜間の授業時間帯のみの履修では修了必要単位のすべてを修得することはできませんので、出願にあたっては充分にご留意ください。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2022年6月30日(木) ~2022年7月14日(木)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月17日(土)	2022年 9月29日(木)	一般 社会人 留学生 学内 A P U
2月	2022年12月15日(木) ~2023年1月12日(木)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月13日(月)	2023年 2月22日(水)	一般 社会人 留学生
		2023年 2月12日(日)	2023年 2月13日(月)	2023年 2月22日(水)	学内(院P) 学内

・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。

・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000円

・出願期間内に納入してください。

・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2023年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（25ページ参照）に文学部事務室に照会してください。

※最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については25ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
 - (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
 - (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
 - (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
 - (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者（*3）
 - (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*3）
- *1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、
- *2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- *3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者。なお、(3)(4)(5)で出願する者は、日本語能力試験 N1 の学力を有していることが必要です。

社会人

出願資格・要件の(1)～(6)、(8)、(9)、(12)のいずれかに該当する者、かつ大学卒業（大学院入学資格取得）後、出願時点で2年以上の職業経験を有する者

留学生

つぎの1～3のすべてに該当する者

1. わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者
2. 日本語能力試験 N1 の学力を有する者
3. 出願資格・要件の(1)～(8)、(10)～(12)のいずれかに該当する者

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学内(院P)

つぎの1、2のすべてに該当する者

1. 現在、立命館大学文学部4回生に在学し、2023年3月に卒業見込みの者
2. 2022年度に大学院進学プログラムを履修中の者

学 内

出願時点で立命館大学文学部4回生以上に在学し、2023年3月に卒業見込みの者

A P U

1. 立命館アジア太平洋大学各学部4回生

つぎの(1)、(2)のすべてに該当する者

- (1) 2022年4月1日現在、立命館アジア太平洋大学各学部第7セメスターに在学し、2023年3月に卒業見込みの者
- (2) 以下①、②の学業成績基準を満たす者

①第6セメスター終了時点で、卒業必要単位を98単位以上修得している者

②卒業必要単位の通算GPAが3.20以上であり、なおかつ外国語のGPAが3.20以上である者

ただし、言語教育科目（日本語、英語、アジア太平洋諸語）の履修を免除された者は、免除されたことがわかる書類を添付すること。

2. 立命館アジア太平洋大学各学部3回生（APU早期卒業プログラム登録学生）

「早期卒業プログラム」登録者のうち、以下の(1)、(2)のすべてに該当する者

- (1) 2022年4月1日現在、立命館アジア太平洋大学各学部第5または第6セメスターに在学し、2023年3月に卒業見込みの者

- (2) 以下①、②の学業成績基準を満たす者

①第4セメスター終了時点で、卒業必要単位を71単位以上修得している者。

②卒業必要単位の通算GPAが3.20以上の者。なおかつ外国語のGPAが3.20以上である者。

ただし、言語教育科目（日本語、英語、アジア太平洋諸語）の履修を免除された者は、免除されたことがわかる書類を添付すること。

※本入学試験は、本研究科博士課程前期課程への進学を熱望し、かつ専願する者を対象に実施する入学試験です。

※外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

一 般 **社会人** **学内(院P)** **学 内** **A P U**

不要

留 学 生

所定の期日（9月実施入学試験：2022年6月8日（水）、2月実施入学試験：2022年11月22日（火））までに、メールに下記①～⑧を記入・添付のうえ、志望する専修へ出願について事前に相談をしてください。研究テーマについて指導を受けることが可能か確認するためです。

〈メール送付先〉 gs-lt@st.ritsumei.ac.jp（文学研究科）

〈メール件名〉 出願前の事前相談（氏名）

〈本文記載〉 ①氏名（アルファベット表記）

②志望課程（前期課程）・志望専修・志望コース

③希望入学時期（例：2023年4月）

④最終学校名と卒業（見込）日

⑤日本語能力試験 N1 の合否結果または認定結果

〈データ添付〉 ⑥研究計画書〔出願書類(5)の様式を使用〕

⑦卒業論文（またはこれに相当するレポート）の概要〔A4用紙1枚程度〕

⑧志望理由書〔出願書類(9)の様式を使用〕

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、27 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式					
		一 般	社会人	留学生	学内(院P)	学 内	A P U
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	○	△	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○	○	○	—	—	○
(4)	成績証明書	○	○	○	—	—	○
(5)	研究計画書	○	○	○	○	○	○
(6)	卒業論文概要（レポート）	○	○	○	○	○	○
(7)	有職経験履歴書および勤務先証明書	—	○	—	—	—	—
(8)	日本語能力を証明する書類	△	△	○	—	—	—
(9)	志望理由書	—	—	○	—	—	—
(10)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	△	—	—	—
(11)	教育職員免許状の授与証明書	△	—	△	—	—	—
(12)	長期履修制度申請書	—	△	—	—	—	—
(13)	在職証明書	—	△	—	—	—	—
(14)	最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書	—	—	△	—	—	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

① 「教育部学历证书电子注册备案表」

② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

① 「教育部学籍在线验证报告」

② 「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

A P U

言語教育科目（日本語、英語、アジア太平洋諸語）の履修を免除された者は、免除されたことがわかる書類を添付すること

(5) 研究計画書【様式 LT1】

日本語で記入すること

(6) 卒業論文概要（レポート）

・A4 用紙（40 字×40 行）、4,000 字以上（※**一 般**で人文学専攻日本史学専修に出願の場合のみ 8,000 字程度）

※文献目録・図表などは字数に含みません。

・志願する専修に関する学部卒業論文（**学内(院P)**、**学 内**、**A P U**は作成中の卒業論文の概要または研究経過に関するレポート）を提出してください。

※卒業論文を作成していない（もしくは作成中の）場合や所属学部・専攻（卒業した学部・専攻）の研究分野が志願する専修と一致しない場合は、志願する専修の研究分野に関するレポートを提出してください。

※日本語または英語以外の言語による卒業論文の場合は、日本語または英語による要約を添付してください。要約は、A4 用紙（40 字×40 行）、日本語 4,000 字以上または英語 2,000words 以上で作成してください。

(7) 有職経験履歴書および勤務先証明書（有職経験履歴書：書式自由、勤務先証明書：【様式 LT3】）

出願時点で職業経験が通算 2 年以上あることの証明書を提出してください。

有職経験履歴書には、必ず①氏名、②勤務先、③職種、④在職期間、⑤雇用形態（正社員・準社員・契約社員等）を記載し、署名、捺印をしてください。

有職経験履歴書には、「勤務先証明書」【様式 LT3】または提出可能な年の源泉徴収票または納税証明書（2 年分以上）を添付してください。

(8) 日本語能力を証明する書類（コピー可）

Ⅱ. 出願資格・要件(3)(4)(5)で出願する場合のみ

社 会 人

「日本語能力認定書」【様式 GS2】もしくは日本語能力試験の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」

一 般 留 学 生

日本語能力試験（N1）の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」

(9) 志望理由書（A4 用紙（横書き 40 字×40 行）日本語 1,200 字以上）

志望理由について、パソコン等を使用し、日本語で作成してください。

必ず①氏名、②入学後の研究テーマ、③入学を志望する専修名、④入学を志望するコース名（研究一貫コースまたは高度専門コース）を記載してください（①～④は文字数には含みません）。

(10) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

(11) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

(12) 長期履修制度申請書【様式 LT4】

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は 13 ページを参照してください。）

- (13) 在職証明書（書式自由）
長期履修制度による入学を希望し、かつ、1. 出願書類(7)の「勤務先証明書」【様式 LT3】が提出できない者のみ（※詳細は 13 ページを参照してください。）
- (14) 最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書（任意）【様式 GS4】
合否判定には関係ありません

2. 出願上の注意事項

- (1) 出願書類は、日本語または英語により、可能な限り文書作成ソフト等を用いてすべて A4 サイズに統一して作成し、日本語または英語以外の言語により作成する場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。
- (2) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (3) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 般

(1) 選考方法・試験科目

書類審査・筆記試験・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

※辞書持込可の場合でも電子辞書・専門用語辞書の持込は認めません。

〈研究一貫コース〉

専攻	専修	専門科目 200点/90分	外国語 100点/60分
人文学	哲 学	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語と選択外国語」の2科目(選択外国語は「独語・仏語」のうちから受験者の研究分野に必要な外国語を一つ選択。選択した語種の辞書は持込可)
	教 育 人 間 学	専門科目	外国語「英語」
	日 本 文 学	専門科目	外国語「英語」
	中 国 文 学・思 想	専門科目	外国語「英語・中国語(漢文・現代中国語)」のうちから1科目を選択(「英語」のみ辞書持込可)
	英 米 文 学	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語」
	日 本 史 学	専門科目	外国語「英語」
	東 洋 史 学	専門科目	外国語「英語・中国語(漢文・現代中国語)」のうちから1科目を選択(「英語」のみ辞書持込可)
	西 洋 史 学	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語」
	現代東アジア言語・文化学	専門科目	外国語「英語・中国語・朝鮮語」のうちから1科目を選択(「英語」のみ辞書持込可)
	英 語 圏 文 化	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語」
行動文化情報学	地 理 学	専門科目	外国語「英語」
	文 化 情 報 学	専門科目	外国語「英語」
	考 古 学・文 化 遺 産	専門科目	外国語「英語」

〈高度専門コース〉

専攻	専修	専門科目 200点/90分
人文学	哲 学	専門科目(英語による問題を含む。英語辞書持込可)
	教 育 人 間 学	専門科目
	日 本 文 学	専門科目
	中 国 文 学・思 想	専門科目
	英 米 文 学	専門科目(英語による問題を含む)
	日 本 史 学	専門科目
	東 洋 史 学	専門科目
	西 洋 史 学	専門科目(英語による問題を含む)
	現代東アジア言語・文化学	専門科目
	英 語 圏 文 化	専門科目(英語による問題を含む)
文 化 動 態 学	専門科目(英語による問題を含むことがある)	
行動文化情報学	地 理 学	専門科目
	文 化 情 報 学	専門科目
	考 古 学・文 化 遺 産	専門科目

(2) 試験時間割

以下は予定です。詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせしますので必ず確認してください。

〈研究一貫コース〉

集合	説明	第1時限 外国語	説明	第2時限 専門科目	説明	第3時限 面接試験
9:15	9:15 ～9:30	9:30 ～10:30	10:45 ～11:00	11:00 ～12:30	13:15 ～13:30	13:30～

〈高度専門コース〉

集合	説明	第1時限 専門科目	説明	第2時限 面接試験
10:45	10:45～11:00	11:00～12:30	13:15～13:30	13:30～

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社会人

(1) 選考方法・試験科目

〈研究一貫コース〉

書類審査・筆記試験・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

※辞書持込可の場合でも電子辞書・専門用語辞書の持込は認めません。

専攻	専修	専門科目 200点/90分
人文学	哲 学	専門科目（英語による問題を含む。辞書持込可）
	教 育 人 間 学	専門科目
	日 本 文 学	専門科目
	中 国 文 学 ・ 思 想	専門科目
	英 米 文 学	専門科目（英語による問題を含む）
	日 本 史 学	専門科目
	東 洋 史 学	専門科目
	西 洋 史 学	専門科目（英語による問題を含む）
	現代東アジア言語・文化学	専門科目
行動 文化 情報学	英 語 圏 文 化	専門科目（英語による問題を含む）
	地 理 学	専門科目
	文 化 情 報 学	専門科目
	考 古 学 ・ 文 化 遺 産	専門科目

〈高度専門コース〉

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

以下は予定です。詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせしますので必ず確認してください。

〈研究一貫コース〉

集合	説明	第1時限 専門科目	説明	第2時限 面接試験
10:45	10:45～11:00	11:00～12:30	13:15～13:30	13:30～

〈高度専門コース〉

集合	説明	第1時限 面接試験
13:15	13:15～13:30	13:30～

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

留 学 生

(1) 選考方法

〈研究一貫コース・高度専門コース〉

書類審査・筆記試験・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

※辞書持込可の場合でも電子辞書・専門用語辞書の持込は認めません。

専攻	専修	専門科目 200点/90分
人文学	哲 学	専門科目（英語による問題を含む。英語辞書持込可）
	教 育 人 間 学	専門科目
	日 本 文 学	専門科目
	中 国 文 学 ・ 思 想	専門科目
	英 米 文 学	専門科目（英語による問題を含む）
	日 本 史 学	専門科目
	東 洋 史 学	専門科目
	西 洋 史 学	専門科目（英語による問題を含む）
	現代東アジア言語・文化学	専門科目
	英 語 圏 文 化	専門科目（英語による問題を含む）
文 化 動 態 学	専門科目（英語による問題を含むことがある）	
行動文化情報学	地 理 学	専門科目
	文 化 情 報 学	専門科目
	考 古 学 ・ 文 化 遺 産	専門科目

(2) 試験時間割

以下は予定です。詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせしますので必ず確認してください。

集合	説明	第1時限 専門科目	説明	第2時限 面接試験
10:45	10:45~11:00	11:00~12:30	13:15~13:30	13:30~

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内 学内(院P) A P U

(1) 選考方法

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

Ⅵ. 長期履修制度について

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。

2. 申請資格

「社会人入学試験」を受験する者で、勤務時間を理由として標準修業年限（2年）での修了が困難である者。

3. 申請方法

(1)申請書類

①「長期履修制度申請書」【様式 LT4】

申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。

- ・長期履修制度を申請する理由
- ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

②【出願書類の「勤務先証明書」【様式 LT3】が提出できない場合のみ必要】

在職証明書（勤務先が発行するもの）

(2)申請書類の提出について

入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科委員会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可または不許可を決定します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

例：文学研究科人文学専攻（2022年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2年）在学する場合 (円)

年次	第1年次		第2年次		合計
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	381,400	381,400	381,400	381,400	1,525,600

■長期履修制度を利用し、3年（6学期）在学する場合 (円)

年次	第1年次		第2年次		第3年次		合計
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	254,300	254,300	254,300	254,300	254,300	254,300	1,525,800

6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入いただくこととなります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

博士課程後期課程

文学研究科の理念・人材育成目的

「人間とは何か」を追求する人文学の意義がますます増大する現代社会において、人文学の諸分野における専門的・国際的な研究を展開することによって、学界の第一線に立つ研究者、および研究を通じて培った知識や経験を生かして社会で活躍する高度な職業人を育成することを目的とする。

〈人文学専攻〉

人文学の各専門分野に関する高度な知識や技能（文献読解力、調査力、語学力、資料収集・分析力など）を備え、かつ学際的研究や社会科学・自然科学の分野との共同研究などにも対処でき、その成果を社会に積極的に発信できる高度な専門家となる人材を育成する。

〈行動文化情報学専攻〉

人文学と情報学の各専門分野に関する高度な知識や技能（文献読解力、調査力、語学力、資料収集・分析力、フィールドワークに関する能力など）を備え、かつ学際的研究や社会科学・自然科学の分野との共同研究などにも対処でき、その成果を情報技術をも活用して社会に積極的に発信できる高度な専門家となる人材を育成する。

文学研究科の学位授与方針

文学研究科では、「人材育成目的」をふまえて、大学院生が修了時に身につけておくべき能力（＝教育目標）を定めている。研究科則が規定する単位の取得、および学位論文の審査合格によって、上記教育目標の達成と見なし、博士課程前期課程においては修士、博士課程後期課程においては博士の学位を授与する。

教育目標

- (1) 現代社会における人文学の意義を深く理解している（関心・意欲）
- (2) 人文学を学び、研究活動を進めるうえで必要となる実践的かつ高度な語学力を習得している（技能・態度）
- (3) 各専修の専門性に合わせた高度な研究手法や知識を身につけている（知識・技能）
- (4) 独創的な分析や議論をおこなって、学界に寄与する高度な研究や議論をおこなうことができる（知識・表現）
- (5) 学際的・国際的な視野に立った研究や行動をとることができる（態度・判断）

博士論文は、以下基準により評価する。

- (1) 学術上の創意工夫・独創性
- (2) 学界に対する学術上の寄与
- (3) 研究テーマの学問的意義、適切性
- (4) 先行研究の取り扱いの適切さ
- (5) 文献、資料、調査等の取り扱いの適切さ
- (6) 論文の体系性
- (7) 論旨の明確性・一貫性・整合性
- (8) 表現・表記法の適切さ

文学研究科の教育課程編成・実施方針

文学研究科では「教育目標」を達成するため、博士課程後期課程の院生は「特別研究」で学ぶ。

「特別研究」では、研究推進のための基盤となる知識や能力の習得・涵養のため、指導教員からの細かな指導を受けながら研究活動に取り組む。

文学研究科の求める学生像（アドミッション・ポリシー）

文学研究科では、以下のような人材を求める。

〈人文学専攻〉

- (1) 人文学に関して、自己の研究を進めるための基礎となる専門的な知識を有している者
- (2) 従来の研究には見られない、高度で独創的な研究を展開する意欲を有する者
- (3) 学際的・総合的な研究の構築のため、他の学問領域にも幅広い関心を持つ者

〈行動文化情報学専攻〉

- (1) 人文学や情報学に関して、自己の研究を進めるための基礎となる専門的な知識を有している者
- (2) 従来の研究には見られない、高度で独創的な研究を展開する意欲を有する者
- (3) 学際的・総合的な研究の構築のため、他の学問領域にも幅広い関心を持つ者
- (4) 人文学に情報系研究の知見を融合させるための、研究に関する柔軟性を持つ者

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	専修	入学試験方式	募集人数
人文学	哲学 教育人間学 日本文学 中国文学・思想 英米文学 日本史学 東洋史学 西洋史学 現代東アジア言語・文化学 英語圏文化	一 般 一般入学試験	15名
		留 学 生 外国人留学生入学試験	5名
		学 内 学内進学入学試験	若干名
行動文化情報学	地理学 文化情報学 考古学・文化遺産	一 般 一般入学試験	10名
		留 学 生 外国人留学生入学試験	5名
		学 内 学内進学入学試験	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2022年6月30日(木) ～2022年7月14日(木)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月17日(土)	2022年 9月29日(木)	留 学 生
2月	2022年12月15日(木) ～2023年1月12日(木)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月13日(月)	2023年 2月22日(水)	一 般 留 学 生
		2023年 2月12日(日)	2023年 2月13日(月)	2023年 2月22日(水)	学 内

・[Ritsu-Mate]での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。

・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は[Ritsu-Mate]ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000円	一 般 留 学 生
不要	学 内

・出願期間内に納入してください。

・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

・本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2022年9月修了(見込みを含む)または2023年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ. 出願資格・要件

※ 出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2023年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※ 外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（25ページ参照）に文学部事務室に照会してください。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（平成元年文部省告示第118号）（*）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者（*）

* (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者。

なお、(2)(3)(4)で出願する者は、日本語能力試験 N1 の学力を有していることが必要です。

留 学 生

つぎの1～3のすべてに該当する者

1. わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者
2. 日本語能力試験 N1 の学力を有する者
3. 出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

つぎの(1)、(2)のすべてに該当する者

- (1) 2014年4月以降に文学研究科博士課程前期課程に入学し、出願時点で研究一貫コースに在学している者
- (2) 2023年3月に修了見込みの者

Ⅲ. 出願前の事前相談について

一 般 学 内

不要

留 学 生

所定の期日（9月実施入学試験：2022年6月8日（水）、2月実施入学試験：2022年11月22日（火））までに、メールに下記①～⑧を記入・添付のうえ、志望する専修へ出願について事前に相談をしてください。研究テーマについて指導を受けることが可能か確認するためです。

〈メール送付先〉 gs-lt@st.ritsumei.ac.jp（文学研究科）

〈メール件名〉 出願前の事前相談（氏名）

〈本文記載〉 ①氏名（アルファベット表記）

②志望課程（後期課程）・志望専修

③希望入学時期（例：2023年4月）

④最終学校名と修了（見込）日

⑤日本語能力試験 N1 の合否結果または認定結果

〈データ添付〉 ⑥研究計画書〔出願書類(5)の様式を使用〕

⑦修士論文（またはこれに相当するレポート）の概要〔A4用紙1枚程度〕

⑧志望理由書〔出願書類(8)の様式を使用〕

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、27 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式		
		一 般	留 学 生	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	○	△
(3)	修了（見込）証明書	○	○	—
(4)	成績証明書	○	○	—
(5)	研究計画書	○	○	○
(6)	修士論文（またはこれに代わるもの）	○	○	○
(7)	日本語能力を証明する書類	○	○	—
(8)	志望理由書	—	○	—
(9)	最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書	—	△	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

修了（見込）証明書に加えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈修了した者〉

① 「教育部学历证书电子注册备案表」

② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈修了見込みの者〉

① 「教育部学籍在线验证报告」

② 「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 研究計画書【様式 LT2】

(6) 修士論文（またはこれに代わるもの）（様式自由）

※修士論文（またはこれに代わるもの）を出願期間内に提出できない場合は、提出可能日を明記した届出（書式自由）を出願時に必ず提出してください。

留 学 生

日本語または英語以外の言語による修士論文の場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。（人文学専攻英語圏文化専修では、修士論文が英語で書かれていない場合のみ、2,000words以上の英文要約を提出してください。）

学 内

人文学専攻英語圏文化専修では、修士論文が英語で書かれていない場合のみ、2,000words以上の英文要約を提出してください。

(7) 日本語能力を証明する書類（コピー可）

一 般

Ⅱ. 出願資格・要件(2)(3)(4)で出願する場合のみ

日本語能力試験（N1）の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」

留 学 生

日本語能力試験（N1）の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」

(8) 志望理由書（A4用紙（横書き 40字×40行）日本語 1,200字以上）

志望理由について、パソコン等を使用し、日本語で作成してください。

必ず①氏名、②入学後の研究テーマ、③入学を志望する専修名を記載してください（①～③は、文字数には含みません）。

(9) 最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書（任意）【様式GS4】

合否判定には関係ありません。

2. 出願上の注意事項

- (1) 出願書類は、日本語または英語により、可能な限り文書作成ソフト等を用いてすべて A4 サイズに統一して作成し、日本語または英語以外の言語により作成する場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。
- (2) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (3) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 般

(1) 選考方法

書類審査・筆記試験・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

※辞書持込可の場合でも電子辞書・専門用語辞書の持込は認めません。

(2) 試験科目

専攻	専修	外国語 各 100 点	時間
人文学	哲 学	「英語・独語・仏語」のうちから 2 科目を選択	1 科目 90 分
	英 米 文 学	「英語」	
	教 育 人 間 学	「独語・仏語」のうちから 1 科目と「英語」の計 2 科目 (「独語・仏語」のみ辞書持込可)	
	日 本 文 学	「英語」	1 科目 60 分
	中 国 文 学・思 想	「英語と中国語(漢文・現代中国語)」の計 2 科目 (「英語」のみ辞書持込可)	
	日 本 史 学	「英語」	
	東 洋 史 学	「英語と中国語(漢文・現代中国語)」の計 2 科目 (「英語」のみ辞書持込可)	
	西 洋 史 学	「独語・仏語」のうちから 1 科目と「英語」の計 2 科目	
	現代東アジア言語・ 文 化 学	「中国語・朝鮮語」のうちから 1 科目と「英語」の計 2 科目 (「英語」のみ辞書持込可)	
	英 語 圏 文 化	「英語」	
行 動 文 化 情 報 学	地 理 学	「英語」	
	文 化 情 報 学	「英語」	
	考 古 学・文 化 遺 産	「英語」	

(3) 試験時間割

以下は予定です。詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせしますので必ず確認してください。

〈哲学専修〉

集合	説明	第 1 時限 外国語 (英語を除く)	説明	第 2 時限 外国語	説明	第 3 時限 面接試験
8 : 45	8 : 45 ~9 : 00	9 : 00 ~10 : 30	10 : 45 ~11 : 00	11 : 00 ~12 : 30	13 : 15 ~13 : 30	13 : 30~

〈英米文学専修〉

集合	説明	第 1 時限 外国語	説明	第 2 時限 面接試験
10 : 45	10 : 45~11 : 00	11 : 00~12 : 30	13 : 15~13 : 30	13 : 30~

〈教育人間学、中国文学・思想、東洋史学、西洋史学、現代東アジア言語・文化学の各専修〉

集合	説明	第 1 時限 外国語 (英語を除く)	説明	第 2 時限 外国語	説明	第 3 時限 面接試験
9 : 15	9 : 15 ~9 : 30	9 : 30 ~10 : 30	10 : 45 ~11 : 00	11 : 00 ~12 : 00	13 : 15 ~13 : 30	13 : 30~

〈日本文学、日本史学、英語圏文化、地理学、文化情報学、考古学・文化遺産の各専修〉

集合	説明	第1時限 外国語	説明	第2時限 面接試験
10:45	10:45~11:00	11:00~12:00	13:15~13:30	13:30~

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

留学生

(1) 選考方法

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※書類審査、面接試験を原則としますが、筆記試験の実施や、別途書類提出を求める場合があります。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学内

(1) 選考方法

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

共通事項

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に文学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を文学部事務室に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：審査書類提出期限までに文学部事務室に必要書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

9月実施入学試験：2022年6月1日（水）

2月実施入学試験：2022年11月15日（火）

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は文学部事務室に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績 ⑤その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は文学部事務室に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 文学部事務室
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
電話 (075) 465-8187 (直通)

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

Ⅱ. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります。出願期間内**必着**です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 文学部事務室

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

電話 (075) 465-8187 (直通)

Ⅲ. 合格発表について

合否結果および入学手続書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

また、合否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表しますが、これは受験生の便宜を考慮したものであり、正式な合否の発表は郵便でお送りする合否結果通知です。合否は必ず合否結果通知で確認してください。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を文学部事務室へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

http://www.ritsumeai.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が2月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。
- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

出願書類の様式一覧

様式			ページ
GS	1	外国籍志願者情報	29
	2	日本語能力認定書	31
	4	推薦書【任意】	33～34
LT	1	研究計画書〈博士課程 前期課程〉	35～36
	2	研究計画書〈博士課程 後期課程〉	37～38
	3	勤務先証明書	39
	4	長期履修制度申請書	41



外国籍志願者情報 / Application Sheet For Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

A 現在(出願時点)在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.

B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。 / Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定日 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/DD/YYYY)
--	--------------

C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

- 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
- 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".

D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。 / Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

<在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

<p>表面 / Front of card</p>	<p>裏面 / Back of card</p>
---------------------------	--------------------------

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.



III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date: (MM/DD/YYYY)

署名 / Signature: _____

日本語能力認定書

志願者氏名： _____

住 所： _____

日本語講師または適当な方に記入を依頼し、厳封してください。

	優	良	可	不可
話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
書く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
読む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注：日本語での修学を前提として、熟達程度の
該当箇所にチェックしてください。

評価基準

優 — 日本における日常生活、大学での勉学ともに
十分にこなせる能力を有する。

良 — 半年未満の今後の指導で、優レベルの能力を
有する可能性がある。

可 — 一年未満の今後の指導で、優レベルの能力を
有する可能性がある。

不可 — 初歩的な能力であり、長期に渡る十分な指導が
必要である。

方法： _____

使用した教科書： _____

備考： _____

【記入者】 所属： _____

役職： _____

氏名： _____

住所： _____

署名： _____

日付： _____

立命館大学
Ritsumeikan University

推 薦 書 【任 意】

LETTER OF RECOMMENDATION (OPTIONAL)

志願者へ

下に自分の氏名と住所を記入し署名のうえ、推薦者に手渡してください。

To the applicant:

推薦書は、推薦者が厳封してください。氏名と住所については活字体で記入してください。

Fill in your name, address and signature below and deliver to the person who will write this recommendation. The written recommendation should be sealed by the respondent and be enclosed with the application for admission. Please print all information except signature.

私はこの推薦書が入学目的以外に使用されることはないものと理解し、将来本状の内容を知る要求はいたしません。

I understand that this letter will be used only for the purpose of admission and hereby waive my right to see it.

姓

Last (family) name (print)

名

First name

Middle name

現住所

Current address

署 名

Signature

推薦者へ

上記の者は立命館大学に入学を希望しております。つきましては、下記事項についての評価をお聞かせください。秘密は厳守いたします。

To the respondent:

記入の後は厳封のうえ、志願者に渡してください。

The person whose name appears above has applied for admission to Ritsumeikan University. We would like to have your assessment of the applicant as called for below. Any information you provide will be considered strictly confidential. After completing this letter, please seal it in the envelope, and deliver or mail it to the applicant.

1. 本人を知るようになってどのくらいになりますか。また、どんなご関係ですか。

How long have you known the applicant and in what context?

2. 本人に関するご意見（本人が日本で勉学するのに必要な資質、能力等について率直なご意見をお書きください。なお、本人の研究に関する評価を詳しく記入してください。）

In your statement concerning the applicant, we would appreciate your candid opinion of the applicant's qualifications for study in Japan. Please indicate in detail your assessment of the applicant's ability in his/her field of study.

3. ご存知の学生たちの中で、本人はどの辺りに位置するか示してください。

（該当するものを○で囲んでください。）

Please indicate where the applicant would rank among students with whom you are acquainted.

（Circle the appropriate word.）

極めて優れている	優れている	良　　い	平　均　的
Outstanding	Excellent	Good	Average
(top5%)	(top15%)	(top third)	(middle third)

氏　名

Print name :

現住所

Current address :

電　話　Phone number :

役　職　Title :

日　付　Date :

署　名　Signature :

立命館大学

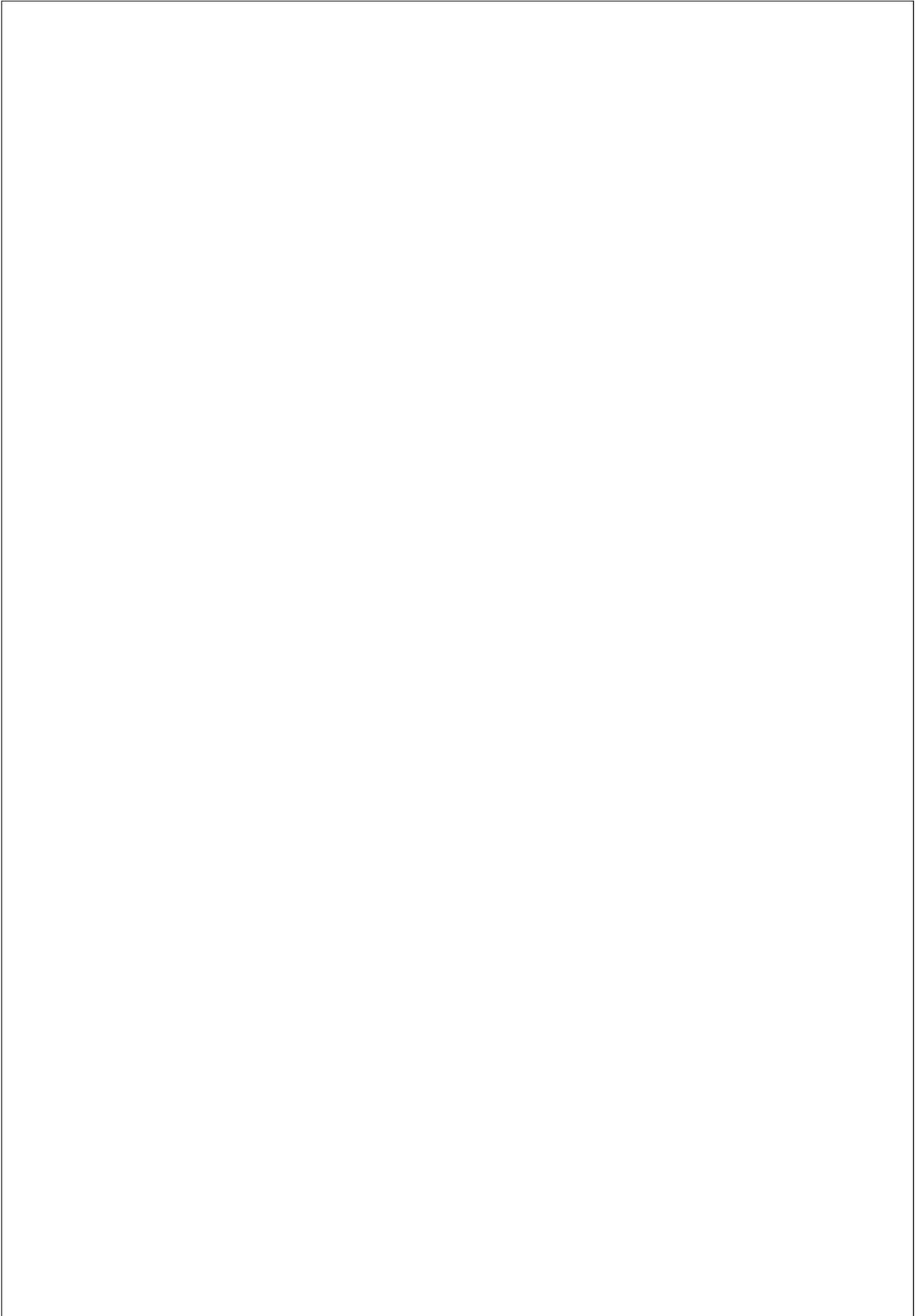
Ritsumeikan University

文学研究科

< 博士課程 前期課程 >

研究計画書

フリガナ	
氏名 (留学生はアルファベット表記)	
出身大学・学部・専攻	
入学後の研究テーマ	
志望する専修・コース (該当コースに○印)	_____ 専修 () 研究一貫コース / () 高度専門コース
《一般入学試験・研究一貫コース選択者のみ》 受験する外国語の語種	
研究計画書 1. 研究の目的・意義：400字程度、2. 研究の計画・方法：600字程度、3. 卒業論文以外の成果がある場合は、その概要 [任意] ※枠内にパソコンから印刷した文書を貼り付けるか、ウェブサイトより様式をダウンロードして作成すること。 様式ダウンロード：立命館大学>教育>文学研究科>入試/学費・奨学金>出願書類の様式>研究計画書	

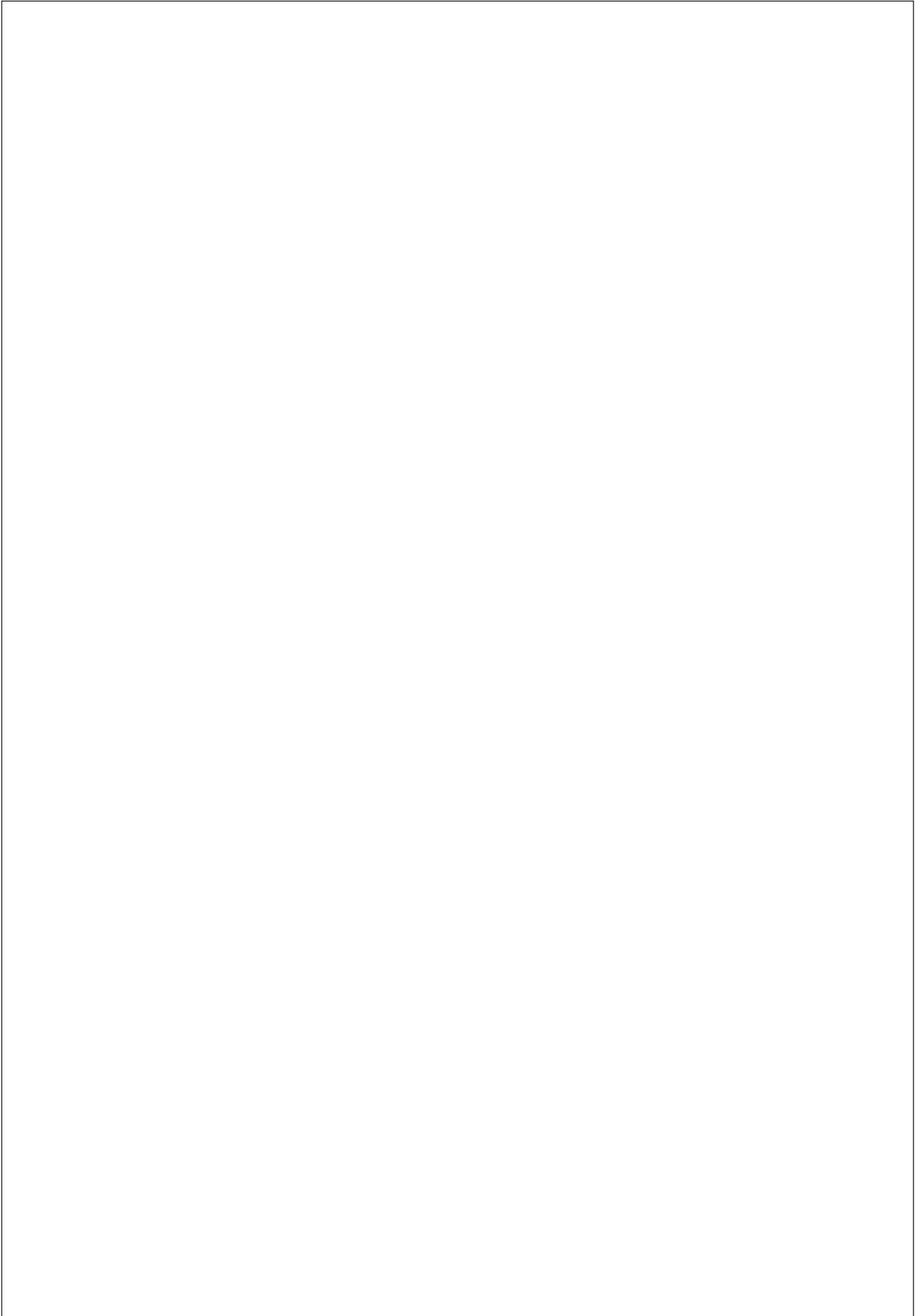


文学研究科

< 博士課程 後期課程 >

研究計画書

フリガナ	
氏名 (留学生はアルファベット表記)	
出身大学院・研究科・専攻	
入学後の研究テーマ	
志望する専修	_____ 専修
<< 一般入学試験選択者のみ >> 受験する外国語の語種	
研究計画書 1. 研究の目的・意義: 1,200 字程度、2. 研究の計画・方法: 1,800 字程度、3. 修士論文以外の成果がある場合は、その概要 [任意] ※英語圏文化専修は、英語記載可。1 は 500words 程度、2 は 750words 程度。 ※枠内にパソコンから印刷した文書を貼り付けるか、ウェブサイトより様式をダウンロードして作成すること。 様式ダウンロード: 立命館大学>教育>文学研究科>入試/学費・奨学金>出願書類の様式>研究計画書	



勤務先証明書

年 月 日

ふりがな			生 年 月 日	年 月 日 生 (満 歳)	
氏 名	姓	名			
現 住 所	〒 — TEL () —				
勤務先名					
職 種			雇用形態 (○印を)	正社員・準社員 (契約社員等) その他 ()	
在職期間	年 月～	年 月	勤務時間※	(午前・午後) 時 分～	(午前・午後) 時 分

勤務先所在地

事業所名
(公印要)

印

TEL() —

代表者名
(公印要)

印

立命館大学大学院文学研究科長殿

長期履修制度申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年	月
-------------	---	--------	---	---

入学試験方式				
志望する専攻・専修・コース				
氏名				印
勤務先名称				
職種		就業形態*1		
申請理由 *記入内容は要項内の「長期履修制度について」をご覧ください。				

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員 等

以下は記入不要

研究科受付	研究科審議	審議結果	研究科通知	財務部受付
年 月 日	年 月 日	許可・不許可	年 月 日	年 月 日
備考				

